



小学生〔低学年〕向け



『あしたもオカピ』

齊藤倫／作 fancomi／絵
偕成社 ¥1,200(税別)

動物の願いが何でも叶う「よつば月」の夜、動物園中の檻の鍵を開けることを願ったオカピは、他の動物たちの願い事を尋ねて回る。様々な願い事を知ったオカピは次に何を願うのか。オカピと一緒に楽しい夜を過ごしてみては？



『かんじるえ』

大谷陽一郎／さく
福音館書店 ¥1,200(税別)

表紙の絵を見ると違和感を感じるはず。なんと、表現している物の漢字が集まり、一つの絵に！例えば、青空は「空」という字で埋め尽くされている。漢字という文字を持つデザインと、漢字の意味が集合した面白さを“感じる”本。



『すいめん』

高久至／写真・文
アリス館 ¥1,400(税別)

水中写真家が一瞬の景色を撮影した、美しい海の写真が幻想的な絵本。水面に集う魚など生き物たちの生態系が描かれ、海の世界に入ってしまったように感じられる。



『そらをとびたい』

山本直洋／写真 ちかぞう／文
小学館 ¥1,500(税別)

モーターパラグライダーを使い、空を飛ぶ夢を叶えた著者が大地を撮影。曲がりくねる川や道、雪に覆われた富士山の美しい姿に息のみ、風や雲や光の中で地球と一体化し心地よい解放感に包まれる。空はいつもそこにあると伝える写真絵本。



『地球のことをおしえてあげる』

ソフィー・ブラッコール／作・絵 横山和江／訳
鈴木出版 ¥1,600(税別)

宇宙から来る生き物に、地球がどんな星か一人の少年が教える、という設定の絵本。海と陸に住む生き物のことや、見た目や年齢、衣食住、職業、コミュニケーションなど多様な人間が暮らす様子を、やさしい言葉とイラストで解説している。



『ヘビと船長』

ふしみみさを／文 ポール・コックス／絵
BL出版 ¥1,600(税別)

船を失った船乗りの元に現れた一匹のヘビ。ヘビの助言通りに行動すると、船乗りの周りで次々と不思議な出来事が起こっていく。ヘビの正体とは…？フランスのバスク地方に伝わる昔話を絵本にした一冊。味わい深いイラストが印象的。



『ぼくがっこう』

谷川俊太郎／文 はたこうしろう／絵
アリス館 ¥1,400(税別)

学校って、どんなところ？楽しい場所、けんかする友達がいる場所、何だか緊張して苦手な場所、友達と笑い転げられる場所…。いろいろ感じてほしい。学校は変わらずそこにあって、君にエールを送ってくれる。



『まっくろ』

高崎卓馬／作 黒井健／絵
講談社 ¥1,600(税別)

「ここにうかんだことをかいてみましょう」と始まった授業。ある男の子がみんなの心配をよそに、何枚も何枚も画用紙を真っ黒に塗り潰す。柔らかい真っ黒の画用紙を並べると、現れたものは…。創造力の素晴らしさを描く素敵な絵本。

その他のおすすめの本



『いぬのせんせい』

ジェーン・グドール／作 ジュリー・リッティ／絵 ふしみみさを／訳 グランまま社 ¥1,500(税別)

『おこめをつくるのうふのふさん』

室井さと子／作 新日本出版社 ¥1,400(税別)

『学校が大好きアクバルくん』

長倉洋海／著 アリス館 ¥1,400(税別)

『きみのなまえ』

あんずゆき／作 かなざわまゆこ／絵 佼成出版社 ¥1,200(税別)

『くしゃみおじさん』

オルガ・カブラル／作 小宮由／訳 山村浩二／絵 岩波書店 ¥1,300(税別)

『くもとりの山のイノシシびょういん』

かこさとし／文・絵 なかじまかめい／絵 福音館書店 ¥1,100(税別)

『しんゆうだけどだいきらい』

石山さやか／作・絵 岩崎書店 ¥1,600(税別)

『水族館』

ほりかわあやこ／さく 福音館書店 ¥1,600(税別)

『すきなことにがてなこと』

新井洋行／作 巖まいこ／絵 くもん出版 ¥1,400(税別)

『タンポポのたねどうしてとんでいくの？』

ごとうまきこ／絵 かんちくたかこ／文 多田多恵子／監修 文一総合出版 ¥1,600(税別)

『ナメクジはカタツムリだった？』

武田晋一／写真・文 岩崎書店 ¥1,500(税別)

『夜をあるく』

マリー・ドルレアン／作 よしいかずみ／訳 BL出版 ¥1,600(税別)